

臨時市議会

一般会計補正予算などきまる

花矢地区に5,900万円を投資



大館市臨時市議会は、1月31日に招集され、2月3日、昭和42年度一般会計補正予算など12議案を原案どおり可決し、4日間にわたる日程を終えました。

一般会計の補正では、才入才出それぞれ1億634万7,000円を追加し総額15億5,411万1,000円という大型予算になりました。

補正の内容ははじめ、臨時議会できまった主なものはつぎのとおりです。

一般会計の補正

<才入>

タバコ消費税 4,500千円
鉦山税 33,786千円
国庫補助金 10,194千円
県補助金 18,790千円
市債 35,301千円
などで、1億634万7,000円の補正になっています。

<才出>

補正額 1億634万7,000円のうち73%にあたる75,943千円が投資的経費で、この投資的経費のほとんどは、花矢地区への投資となっています。花矢地区での主な事業としては

- ◆産道道路整備事業 4,442千円
- ◆大森野住宅建設事業 5,941千円
- ◆花中校舎改築事業 11,048千円
- ◆農業構造改善事業 13,575千円
- ◆道路建設事業 27,956千円
- 繫下線、滝ノ沢線、土目内線、白沢2号線、姥尺線、神山線、風穴線、松原線、根井下線の改良など(舗装関係)
- 土目内線、白沢線、長走線、日景線、赤湯線、支所前線
- ◆土目内2号線架替事業 780千円
- ◆前田橋架替事業 3,700千円
- ◆墓地公園散策路舗装事業 2,445千円
- ◆長走スキー場工事費 295千円

など、花矢地区への投資が、今回の補正予算の主なものとなっており、これらの工事の完成が期待されています。

上水道を釈迦内地区に拡張

水道事業の基本計画を一部変更することが提案され、これも原案どおり可決されました。

これは、現在進められている国道7号線のバイパス工事(日景町地区)によって、この付近のくっさく工事(深さ約9m)が行なわれるため、同地区の約100戸の自家用井戸が断水することになるので、日景町と向羽立地区に上水道の給水を行なうための計画が可決されました。

教育委員に3氏を指名

佐藤茂夫氏 (十二所, 医師)
佐々木愛子氏 (桂城, 教師)
明間弥一氏 (水門町, 会社社長)

監査委員に2氏を選任

緑川大二郎氏 (一丁目, 会社重役)
浅利兵治氏 (花岡町字猫鼻, 会社重役)

公平委員に若林氏を選任

若林賢秋氏 (相染町, 無職)

固定資産評価委員に園尾氏を選任

園尾正雄氏(花岡町字猫鼻, 会社員)

上川沿財産区管理委員に7氏を選任

田中忠造氏 本多吉五郎氏
長崎基作氏 伊藤幸助氏
藤原哲正氏 糸屋久雄氏
戸田竹雄氏

下川沿財産区管理委員に7氏を選任

工藤久作氏 佐藤良藏氏
中島三四郎氏 石川長義氏
谷地田一雄氏 佐藤猪太郎氏
下総徳之進氏

花矢支所機構図

